

令和 8 年度全国学力・学習状況調査結果(小学校)

令和 8 年 4 月 23 日を基準日として実施された「全国学力・学習状況調査」の結果から、稲美町小学校 6 年生(268 名)の「学習成果と課題」「学校・家庭でのようす」「生活と学力の関係」の 3 項目について分析しました。公表されている全国及び兵庫県の結果と比較すると、稲美町小学校 6 年生は、国語では、全体として全国とほぼ同程度の結果となりました。「知識・技能」は全国平均をやや上回っている一方、「思考・判断・表現」が求められる問題においてやや下回っており、特に「書くこと」の領域で課題がありました。身に付けた知識や情報を基に、自分の考えを整理し、目的や条件に応じて適切に表現する力を更に伸ばしていく必要があります。

算数では、全体として全国平均をやや下回る結果となり、「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれにおいても課題が見られました。特に「変化と関係」の領域では、割合と比較量から基準量を求めたり、単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解したりすることに加え、求めた数値が何を表しているのかを捉え、数量の関係を基に適切に判断することに課題が見られました。単に計算の結果を求めているだけでなく、「何を求めているか」「求めた結果から何が分かるのか」を考え、数量の関係を説明する力を育てることが重要です。

今回の結果から、知識や技能を身に付けるだけでなく、それらを基に「考える・判断する・表現する」力を育てることが、国語・算数に共通した課題であることが分かります。特に算数については、基礎的な知識や技能の確実な定着を図るとともに、それを実際の生活場面や学習場面で活用したり、考えたことを説明したりする経験を積み重ねていく必要があります。

※文部科学省の方針により、学校の序列化や過度な競争につながるような数値は使っていません。

稲美町教育委員会

1 稲美町小学校 6 年生《学習成果と課題》

教科(国語・算数)に関する 29 問の調査問題の結果から、稲美町小学校 6 年生の学習成果と課題についてまとめました。全国・兵庫県の小学生と比較して、数値が高いものや、やや低いものを抽出しています。

〔国語〕

＜調査問題の趣旨・内容＞

- (例) ・「構成メモ」の工夫として適切なものを選択する。 **＜話すこと・聞くこと＞**
・「花山さんの文章の続き」の空欄に入る内容を、「集めた情報」から抜き出して考えが伝わるように書く。 **＜書くこと＞**
・「文章」を読んで考えたことを、自分の経験と結び付けてまとめる。 **＜読むこと＞**
・比喩や反復などの表現の工夫に気付き、適切なものを選択する。

＜言葉の特徴や使い方に関する事項＞

＜成果と課題＞

※凡例 ○：成果があった点 ●：課題となる点 ▲：高無回答率

〔 〕内は、評価の観点〔知・技＝知識・技能 思・判・表＝思考・判断・表現〕

① 言葉の特徴や使い方に関する事項

○学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。〔知・技〕

② 話すこと・聞くこと

- 相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができる。 [思・判・表]

③ 書くこと

- 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる。

④ 読むこと

- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。

⑤ 情報の扱い方に関する事項

- 考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解することができる。 [知・技]

[算数]

<調査問題の趣旨・内容>

(例) ・ $7/3$ と $7/4$ のどちらが大きいかを判断し、その理由を書く。

<数と計算>

- ・ 一辺が 8 cm の立方体の体積を求める式を書く。

<図形>

- ・ イシガメ14匹が動物園全体のカメの数の20%に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く。

<変化と関係>

- ・ 二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く。

<データの活用>

<成果と課題>

※凡例 ○：成果があった点 ●：課題となる点 ▲：高無回答率

[] 内は、評価の観点 [知・技=知識・技能 思・判・表=思考・判断・表現]

① 数と計算

- 小数が整数と同じ十進位取り記数法の仕組みで表されていることを理解し、条件に合う小数をつくることができる。 [知・技]

- 単位分数の個数に着目し、数直線上の1を表す目盛りを捉えることができる。 [知・技]

② 図形

- 立方体の体積の計算による求め方について理解している。 [知・技]

③ 変化と関係

- 百分率で表された割合と比較量から、基準量を求めることができる。 [知・技]

- 単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解し、その商から二つの広場のどちらの方が混んでいるのかについて判断できる。 [思・判・表]

④ データの活用

- 二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる。 [知・技]